

20美第624号
平成20年10月15日

国土交通省道路局長 様

愛知県美和町長 石塚 吾歩路



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

平成20年9月19日付け国道企第37号の依頼については、別添のとおり回答します。

連絡先 美和町役場建設部建設課（宮地）
電 話 052-444-0413

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ①

① 道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

愛知県美和町

財政力指数 0.78(最近3ヵ年平均)の小さな自治体である美和町としましては、道路の新設よりも既設の道路の維持補修及び修繕が主体となっています。既設の道路は、通過車両の大型化及び増加に伴い、舗装の損傷が激しくなっており、計画的に整備している状況ですが、陥没などの突発的なものも数多くあり、軽度の損傷は職員が補修している状況です。

一部地域では、最近話題のゲリラ豪雨による道路側溝からの冠水もひどく、通水能力の向上のためにも清掃や側溝などの改修整備が必要とされています。

また、歩車道分離されている路線が少なく、交通量の増加に伴い歩行者・自転車通行の危険性が増大しており、ガードレールやカーブミラー等の安全対策をしていく必要があります。

これらのことを踏まえ、道路新設や大規模改修以外に、安全安心な暮らしのため、生活道路の日常整備にも、財政的支援を望みます。

②-1 地域の現状と抱える課題

○現状

●都市計画道路は、物の輸送路・歩行者路の確保はもとより、防災上の役割を果たす町の骨格となる道路です。しかしながら、整備延長は、計画全体の40%に過ぎず、未整備道路が多いのが現状です。

●美和町唯一の公共交通機関である鉄道駅周辺は、幅員も狭く、歩道も未整備であり、歩行者が危険にさらされています。駅前広場もなく、通勤通学時間帯は、送迎車両等で混雑しています。

●一部地域では、大雨等により道路側溝から水があふれるところもあり、通水能力の向上のためにも定期的な清掃および改修整備が必要とされています。

●歩車道分離・バリアフリー化されている路線が少なく、交通量の増加に伴い歩行者・自転車通行の危険性が増大しており、防護柵等の安全対策をしていく必要があります。

○課題

●幹線道路として重要な県道の早期整備を県に要望する。

●駅前広場や駅へのアクセス道路の整備を行い、交通利便性と安心安全性を確保する。

●改修整備・維持管理を行い、道路冠水等がないように安心して生活できる環境を確保する。

●道路の維持管理・安全対策の強化を図る。
道路利用に関するモラルの向上を図る。

今後の道路行政についての意見・提案

②ー2 地域の目指すべき将来像

様式 ③

愛知県美和町

都市計画道路を中心として幹線道路を整備し、他地域とのアクセスを確保します。

さらに、地域住民及び通過車両の利便性安全性を考え、快適な道路形態の確立及び維持管理強化・モラルの向上を図ります。

今後の道路行政についての意見・提案

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

様式 ④

愛知県美和町

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・地域活力の向上	駅前広場整備	駅前の公共空間の一体的整備を行い、人が集い・交流できるにぎわい空間及び交流拠点となる。	・まちづくり交付金事業採択に向け、今年度都市再生整備計画策定中。採択を受けて、一部整備する予定です。
・都市交通の快適性、利便性の向上	駅前広場へのアクセス道路整備	駅周辺の道路整備や駅前広場の整備により、交通利便性と歩行者の安心安全性を確保することができる。	
・水害等の災害に強い国土づくり	調整池の整備 水路及び側溝整備	ゲリラ豪雨に対して、道路冠水等無くし、安全に暮らせる環境をつくること ができる。	
・総合的な交通安全対策及び危機管理の強化	ボランティアによる防犯活動	住民と協働でまちづくりを進めることで、ハード整備だけでなくソフト面での取り組みを進め、交通モラルや交通安全意識の向上が期待できる。	